

会長あいさつ

東京秋工会 会長
三平 俊悦
 (昭和39年建築科卒)



東京秋工会の皆様におかれましては、ますますご健勝にてご活躍のこととお喜び申し上げます。また、常日頃から会の運営につきまして、物心両面にわたりご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。そして、昨年末に母校が各種の全国大会に出場した際には皆様から多大なるご支援と応援を賜りましたことに心から御礼を申し上げます。

☆今年最も印象に残ったこと

6月18日(月)大阪北部を震源とする震度6弱の直下型地震がありました。この地震で亡くなられた方々には心からお悔やみ申し上げますと共に、被害を受けられた皆様にはお見舞いを申し上げます。私たちは地震列島に住んでいることを自覚するとともに、常日頃からの備えの重要性について認識を新たにしなければならないと思います。

☆第77回「総会・KANASA健児の集い」

昨年12月に開催された第77回「総会・KANASA健児の集い」には、多数の同窓会員に参加して頂き、また多くの来賓のご臨席を賜りました。会に先立ち「昔ながらの風景を活かして」と題する講演を依頼しておりました写真家桜庭文男氏(S41E)が急に体調を崩されたため、急遽予定を変更し、事前にお寄せいただいた桜庭氏の写真(スライド)を同級生の赤川氏が代わって紹介しました。桜庭氏には写真の紹介のみならず、撮影テクニックなども含めたお話をいただきたく考えておりましたが叶わず残念でした。 続いて、秋工ラグビー部OB会会長渡辺哲夫氏から、「ラグビー部花園への軌跡」と題する講演をいただき、公立高校として、人材確保の限界に関する悩み等のお話しがありました。続いて、県内外の中学生へのPR用に作成された動画、「秋工ラグビーから中学生への手紙」が渡辺哲夫氏の姪でジャズ歌手のジョエルさんの歌声をバックに紹介されました。大変に素晴らしい内容で大いに感動しました。やる気のある優秀な中学生には是非入学してもらいたいものです。

生駒茂副会長(S33C)の開会の辞で、「KANASA健児の集い」がスタートし、全員で秋工生であったころを偲びながら、声高らかに校歌を斉唱しました。また、校長先生初め・来賓者から、挨拶をして頂きました。

懇親会では、ジャズ歌手ジョエルさん、プロのトランペッタ奏者下間哲氏のほか、みなさんから秋田民謡、尺八、津軽三味線の歌や演奏などを披露していただきました。また、詩吟同好会、民謡同好会による日頃の練習成果の披露や、応援歌などで大いに盛り上りました。

☆今年度の第78回「総会・KANASA健児の集い」

今年も11月3日(土)にアルカデア市ヶ谷私学会館において、平成30年度の「総会・KANASA健児の集い」を開催いたします。

講演は千葉大学名誉教授の佐藤哲男博士より「もの忘れとのつきあい方」と題するお話をさせていただきます。佐藤哲男博士のメディカルトークは、東京秋工会ホームページに毎月掲載されており、私は

病気と薬の関連を参考にさせていただいております。特別ゲストとして、長沼千枝(元国際教養大学教授)さん率いる「スピリット・オブ・ジュブリー」にゴスペルを歌っていただきます。素晴らしいハーモニーの歌声です。総会では昔の仲間と再会して、校歌や応援歌を声高らかに斉唱し、秋田の酒を酌み交わしながら想い出話を花を咲かせたいと思います。同窓の交流と絆を深める場でありますので、多数の同窓生の皆さんの参加をお待ちしております。

☆スポーツ・文化活動の活躍

各種のスポーツ・文化活動における秋工の活躍にもふれてみます。バスケットは昨年のウインターカップの全国大会に31年ぶりに出席し、3回戦で惜しくも敗れましたが、最後まであきらめず気迫のプレーを展開してくれました。ラグビーは、花園での全国大会にシード校として出場し、3回戦で優勝校の東海大仰星と対戦して、結果は同点でしたがトライ数の差で敗れ、極めて残念な思いをしました。駅伝は京都で開催される全国大会の常連校となりました。年々各高校のタイムが向上しておりますが、1区の走り次第で上位入賞も可能との印象を受けました。柔道は春の全国大会において、団体は3回戦で敗退したものの、個人戦では73kg枠山航大君が5位入賞と活躍しました。今年の全県総体では、空手道組手に於いて団体・個人戦に男女とも優勝しております。バトミントンは団体・個人戦で男子が優勝しており、昨年の全国産業教育フェアのロボット大会では、電気自動車の省エネレースにおいて、燃料電池部門で5連覇を達成しました。さらなるが期待されます。今後の夢は甲子園の高校野球大会で校歌を斉唱したいということです。

☆東京秋工会の活動について

◎役員会／役員定例会議は毎月第4土曜日16：30～18時に開催しており、事業計画・報告の審議や、会報KANASA編集会議、あわせて詩吟同好会・民謡同好会の定期練習会等を行っております。

◎同好会／現在、囲碁・ゴルフ・釣り・ハイキング・詩吟・民謡・写真の7同好会が定期的な活動を行っております。それぞれの会のリーダーの指導の下に先輩・後輩が分け隔てなく楽しんでおります。興味をお持ちの方、是非参加をお待ちしております。

◎会報の発行／会報は毎年2,500部発行しており、会報発行開始当時(25年前)は2,200人の同窓会員に発送しておりましたが、年々減少して現在1,750人に発送しております。減少の理由は会員ご自身が逝去されたり、転居されて転居先が不明になったこと等です。

☆喫緊の課題

秋田県の人口は5月1日現在約98万人です。ピーク時の130万人から3割減少しております。当東京秋工会会員も全く同様の減少率です。少子化が進み、上京してくる卒業生が着実に減少傾向にあるという構造的問題を抱えております。かつ、若い人たちのふるさとに対する考え方の変化や、同窓会というものに対する思考の変化を感じております。東京秋工会をいま以上に魅力的な会にするため、若い会員、とりわけ若い役員を増やすことが喫緊の課題です。皆様方にお力添えとご指導を賜りたくお願いいたします。

☆おわりに

東京秋工会を更に発展させ、次世代に継承できる同窓会とするために、日頃の活動を通して役員一同なお一層努力してまいりますので、ご支援・ご協力を宜しくお願ひいたします。



合同会社 アーバン・コンサルタント

代表 三平 俊悦 (昭和39年建築科卒)
 Shunetsu Mihira

〒216-0035 川崎市宮前区馬絹6-26-28 TEL/FAX.044-852-0891
 携帯.090-6930-1389 E-mail shunmihira1945@gmail.com

宅地建物取引主任者・管理業務主任者・二級建築士・リスクマネジメント協会RMF資格